

第61回がんサージカルボード開催のお知らせ

平成22年12月21日(火) 18:00~19:00

場所: 附属病院4階第1会議室

テーマ: 抗がん剤による皮膚病変

第60回がんサージカルボード報告「胃癌の1例から見る腫瘍随伴症候群」

腫瘍随伴症候群について

- ・原発腫瘍、転移性腫瘍の物理的な影響によらない症候群
- ・皮膚・筋・関節症状、神経症状、内分泌症状、血液症状、腎症状などを呈す
- ・同時、異時性があり、腫瘍の初発症状のこともあり→診断が腫瘍の早期発見につながる
- ・頻度: 腫瘍の1%以下、肺小細胞癌の3~5%程度

腫瘍随伴(神経)症候群

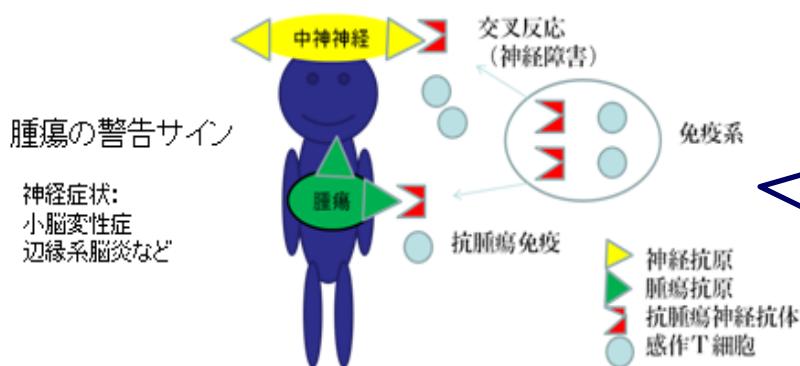
脳、脊髄、末梢神経、神経節、神経筋接合部などが標的

- A) 知覚優位の障害: 34%
 - B) 筋無力症候群 (Eaton-Lambert): 25%
 - C) 腫瘍随伴小脳変性: 25%
 - D) B, Cの合併: 5%
 - E) 辺縁脳炎: 5%
- 肺小細胞癌、卵巣腫瘍、胸腺腫で多い

悪性腫瘍に伴う神経障害

- ・がんの転移
転移性脳腫瘍、転移性脊髄腫瘍
- ・治療に伴う神経障害
化学療法、放射線療法
- ・傍腫瘍症候群

腫瘍の直接的浸潤ではなく、いわゆる
“遠隔効果 remote effect”
として知られている一群の病態



内臓悪性腫瘍のdermatome (50種以上)

	皮膚症状	悪性腫瘍発生頻度%	好発悪性腫瘍
遺伝性	Gardner症候群	50~100	大腸癌 十二指腸癌
	Cowden病	35	乳癌 甲状腺癌
	基底細胞母斑症候群	~20	中枢神経腫瘍
腫瘍随伴性皮膚症状	全身性アミロイドーシス	13~26	多発性骨髄腫
	腫瘍随伴天疱瘡	100	悪性リンパ腫 白血病 胸腺腫
	黒色表皮腫(悪性型)	100	胃癌 肺癌 乳癌 肝癌
	壊死性遊走性紅斑	100	グルカゴノーマ

Pool S, et al 2001より

傍腫瘍症候群

- ・癌の検索(腫瘍が見つからない場合にも時間をおいて再度スクリーニング)
- ・早期発見と早期治療によって神経学的改善が得られる場合がある(癌の予後も改善)
- ・予後は腫瘍の種類と治療反応性に依存

今回は、26名の方にご出席いただきました。ありがとうございました。

●お問い合わせ先

がんプロフェッショナル養成プラン 岡野・川副 (内線2623)

附属病院経営企画 茜ヶ久保 (内線2807) <http://www.yokohama-cu.ac.jp/ganpro/index.html>